

R3 学校評価アンケート(教職員・保護者)実数

倉敷市立倉敷支援学校

所属に○をつけてください。(総計)

* 回収数 119人 (教職員)

* 回収数 185人 (保護者) 11番のみ 102人

◎次の評価内容について、A～Dの該当する欄に○印を付けてください。

A:よくあてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない

D:全くあてはまらない

項目	番号	評価内容	教職員					保護者				
			A	B	C	D	未記入	A	B	C	D	未記入
学校力	1	学校は、教育目標や教育方針等を、PTA総会(書面開催)や「学校だより」、ホームページなどで、全体、あるいは学部ごとに分かりやすく伝えている。	60	59	0	0		105	76	4	0	
	2	学年や学部が変わっても適切な引き継ぎが行われ、小学部・中学部・高等部と一貫した教育がなされている。	24	83	12	0		75	91	16	3	
教育活動	3	学校では、児童生徒が興味関心をもてるような授業や、工夫された教育活動が行われている。	65	52	2	0		104	75	6	0	
	4	児童生徒は、教職員と信頼関係を構築し、学校で自分のできることに取り組もうとしている。	58	60	1	0		109	71	5	0	
	5	学校は、児童生徒の人権尊重、プライバシー保護に努め、思いやりの心を育もうとしている。	65	52	2	0		119	62	3	1	
	6	学校は、近隣の学校や地域と、交流及び共同学習を積極的に行っている。	41	71	7	0		78	99	8	0	
指導・評価	7	教職員は、個別の教育支援計画や個別の指導計画(通知表・あゆみ)に基づき、個に応じたきめ細かい指導を心がけている。	60	58	1	0		120	59	5	1	
	8	教職員は、連絡帳や学部・学年通信・電話などで、児童生徒の様子を随時知らせている。	97	22	0	0		129	49	7	0	
	9	教職員は、特別支援教育に関する専門性の向上を図り、指導や支援を行っている。	51	65	3	0		90	87	6	2	
	10	学校は、進路に関して必要に応じた情報を提供し、適切な進路指導を行っている。	64	55	0	0		84	91	10	0	
	11	現場実習や校内実習は、生徒や保護者の進路への関心を高める取組となっている。(小学部教職員も学校として評価してください)	74	45	0	0		52	43	7	0	
	12	通知表・あゆみには、指導の手立てや児童生徒の成長したところが分かるように記述している。	73	45	1	0		117	68	0	0	
地域との連携	13	学校は、地域や医療・福祉・進路先などの関係機関と連携を図ろうとしている。	60	59	0	0		75	95	15	0	
	14	学校は、教育活動や外部との連携の様子などの情報を、各種たよりやホームページなどで、積極的に発信しようとしている。	63	56	0	0		87	92	6	0	
	15	学校は、保護者と協力しながらPTA活動などを積極的に行っている。	45	74	0	0		77	99	8	1	
教育相談	16	学校や教職員は、児童生徒本人の悩みや、児童生徒同士のトラブル・悩みなどに、適切に対応している。	66	52	1	0		92	83	8	2	
	17	学校や教職員は、保護者からの相談や要望などに対して、適切な対応や支援をしている。	67	52	0	0		111	64	10	0	
健康安全	18	学校は、定期的に施設・設備の安全点検・環境整備を行い、避難訓練・緊急対応訓練を計画的に行う等の安全への配慮をしている。	81	38	0	0		114	70	1	0	
	19	学校は、児童生徒の適切な健康管理を行い、病気やけがへの対応を適切にしている。	83	36	0	0		112	70	2	1	
	20	学校は、安全なスクールバスの運営に配慮するとともに、自転車や路線バスなどの自力通学の指導を行い、登下校の安全確保に取り組んでいる。	68	51	0	0		108	70	7	0	

※お気づきの点やご意見等ありましたら、ご自由にお書きください。

R3 学校評価アンケート(教職員・保護者) %

所属に○をつけてください。 総計

倉敷市立倉敷支援学校

* 回収率 100 % (教職員)

* 回収率 77 % (保護者)

生徒数 241

家庭数 236

◎次の評価内容について、A～Dの該当する欄に○印を付けてください。

A:よくあてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない

D:全くあてはまらない

↓ -5

	評価内容	教職員				保護者			
		A	B	C	D	A	B	C	D
学校力	1 学校は、教育目標や教育方針等を、PTA総会(書面開催)や「学校だより」、ホームページなどで、全体、あるいは学部ごとに分かりやすく伝えている。	50	50	0	0	57	41	2.2	0
	2 学年や学部が変わっても適切な引き継ぎが行われ、小学部・中学部・高等部と一貫した教育がなされている。	20	70	10	0	41	49	8.6	1.6
教育活動	3 学校では、児童生徒が興味関心をもてるような授業や、工夫された教育活動が行われている。	55	44	1.7	0	56	41	3.2	0
	4 児童生徒は、教職員と信頼関係を構築し、学校で自分のできることに取り組もうとしている。	49	50	0.8	0	59	38	2.7	0
	5 学校は、児童生徒の人権尊重、プライバシー保護に努め、思いやりの心を育もうとしている。	55	44	1.7	0	64	34	1.6	0.5
	6 学校は、近隣の学校や地域と、交流及び共同学習を積極的に行っている。	34	60	5.9	0	42	54	4.3	0
指導・評価	7 先生は、個別の教育支援計画や個別の指導計画(通知表・あゆみ)に基づき、個に応じたきめ細かい指導を心がけている。	50	49	0.8	0	65	32	2.7	0.5
	8 先生は、連絡帳や学部・学年通信・電話などで、児童生徒の様子を随時知らせている。	82	18	0	0	70	26	3.8	0
	9 参観日・懇談等で、教職員の指導や支援に特別支援教育に関する専門性を感じる。	43	55	2.5	0	49	47	3.2	1.1
	10 学校は、進路に関して必要に応じた情報を提供し、適切な進路指導を行っている。	54	46	0	0	45	49	5.4	0
	11 現場実習や校内実習は、生徒や保護者の進路への関心を高める取り組みとなっている。(中学部・高等部の保護者のみ回答ください)	62	38	0	0	51	42	6.9	0
	12 通知表・あゆみは、指導の手立てや児童生徒の成長したところが分かるように記述されている。	61	38	0.8	0	63	37	0	0
地域との連携	13 学校は、地域や医療・福祉・進路先などの関係機関と連携を図ろうとしている。	50	50	0	0	41	51	8.1	0
	14 学校は、教育活動や外部との連携の様子などの情報を、各種たよりやホームページなどで、積極的に発信しようとしている。	53	47	0	0	47	50	3.2	0
	15 学校は、保護者と協力しながらPTA活動などを積極的に行っている。	38	62	0	0	42	54	4.3	0.5
教育相談	16 学校や先生は、児童生徒本人の悩みや、児童生徒同士のトラブル・悩みなどに適切に対応している。	55	44	0.8	0	50	45	4.3	1.1
	17 学校や先生は、保護者からの相談や要望などに対して、適切な対応や支援をしている。	56	44	0	0	60	35	5.4	0
健康安全	18 学校は、定期的に施設・設備の環境整備を行い、避難訓練や保護者引き渡し訓練(今年度中止)を計画的に行う等の安全への配慮をしている。	68	32	0	0	62	38	0.5	0
	19 学校は、児童生徒の適切な健康管理を行い、病気やけがへの対応が適切になされている。	70	30	0	0	61	38	1.1	0.5
	20 学校は、安全なスクールバスの運営に配慮するとともに、自転車や路線バスなどの自力通学の指導を行い、登下校の安全確保に取り組んでいる。	57	43	0	0	58	38	3.8	0

※お気づきの点やご意見等ありましたら、ご自由にお書きください。

R3

前年度比

		評価内容	教職員			保護者		
			肯定	差	否定	肯定	差	否定
学校力	1	学校は、教育目標や教育方針等を、PTA総会（書面開催）や「学校だより」、ホームページなどで、全体、あるいは学部ごとに分かりやすく伝えている。	100	⇒ 0.0	0.0	97.8	↑ 3.1	2.2
	2	学年や学部が変わっても適切な引き継ぎが行われ、小学部・中学部・高等部と一貫した教育がなされている。	89.9	⇒ 1.0	10.1	89.7	⇒ 1.2	10.3
教育活動	3	学校では、児童生徒が興味関心をもてるような授業や、工夫された教育活動が行われている。	98.3	⇒ -1.7	1.7	96.8	⇒ 1.5	3.2
	4	児童生徒は、教職員と信頼関係を構築し、学校で自分のできることに取り組もうとしている。	99.2	⇒ 0.7	0.8	97.3	⇒ 2.5	2.7
	5	学校は、児童生徒の人権尊重、プライバシー保護に努め、思いやりの心を育もうとしている。	98.3	⇒ -0.1	1.7	97.8	↑ 3.6	2.2
	6	学校は、近隣の学校や地域と、交流及び共同学習を積極的に行っている。	94.1	⇒ -0.3	5.9	95.7	⇒ 2.0	4.3
指導・評価	7	先生は、個別の教育支援計画や個別の指導計画（通知表・あゆみ）に基づき、個に応じたきめ細かい指導を心がけている。	99.2	⇒ 1.5	0.8	96.8	⇒ 1.5	3.2
	8	先生は、連絡帳や学部・学年通信・電話などで、児童生徒の様子を随時知らせている。	100	⇒ 0.0	0.0	96.2	⇒ 0.4	3.8
	9	参観日・懇談等で、教職員の指導や支援に特別支援教育に関する専門性を感じる。	97.5	⇒ 1.4	2.5	95.7	↑ 5.1	4.3
	10	学校は、進路に関して必要に応じた情報を提供し、適切な進路指導を行っている。	100	⇒ 0.8	0.0	94.6	↑ 5.1	5.4
	11	現場実習や校内実習は、生徒や保護者の進路への関心を高める取り組みとなっている。（中学部・高等部の保護者のみ回答ください）	100	⇒ 0.8	0.0	93.1	⇒ -3.0	6.9
	12	通知表・あゆみは、指導の手立てや児童生徒の成長したところが分かるように記述されている。	99.2	⇒ 0.0	0.8	100	↑ 3.1	0.0
地域との連携	13	学校は、地域や医療・福祉・進路先などの関係機関と連携を図ろうとしている。	100	⇒ 1.6	0.0	91.9	⇒ 1.3	8.1
	14	学校は、教育活動や外部との連携の様子などの情報を、各種たよりやホームページなどで、積極的に発信しようとしている。	100	⇒ 1.6	0.0	96.8	↑ 7.2	3.2
	15	学校は、保護者と協力しながらPTA活動などを積極的に行っている。	100	⇒ 0.0	0.0	95.1	↑ 4.6	4.9
教育相談	16	学校や先生は、児童生徒本人の悩みや、児童生徒同士のトラブル・悩みなどに適切に対応している。	99.2	⇒ 0.7	0.8	94.6	↑ 4.5	5.4
	17	学校や先生は、保護者からの相談や要望などに対して、適切な対応や支援をしている。	100	⇒ 0.8	0.0	94.6	↑ 4.0	5.4
健康安全	18	学校は、定期的に施設・設備の環境整備を行い、避難訓練や保護者引き渡し訓練（今年度中止）を計画的に行う等の安全への配慮をしている。	100	⇒ 1.6	0.0	99.5	↑ 5.2	0.5
	19	学校は、児童生徒の適切な健康管理を行い、病気やけがへの対応が適切になされている。	100	⇒ 0.8	0.0	98.4	↑ 3.1	1.6
	20	学校は、安全なスクールバスの運営に配慮するとともに、自転車や路線バスなどの自力通学の指導を行い、登下校の安全確保に取り組んでいる。	100	⇒ 0.8	0.0	96.2	↑ 4.6	3.8